

県立神崎工業高等学校 平成26年度学校関係者評価

評価・・・(A=適切である B=やや適切である C=あまり適切でない D=適切でない)

	それぞれの項目に関する各評議員からの意見	評価
学校運営全般	<ul style="list-style-type: none"> ・新しい取り組みも多く、いろいろとアクティブに取り組まれている。 ・さらなる情報発信とともに、情報をフィードバックさせるような取り組みがあればと思う。 	A
開かれた学校づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・体育祭や文化祭など地域に開かれた学校づくりに取り組まれている。 ・地域に開かれた学校として認識されつつあるのではないか。 ・今年度はさまざまな行事に地域の方々の多数の参加を得て、生徒たちにも良い刺激になった。 ・開かれた学校運営によく努力されている。 ・地域との関わりを深めておられるので、地域住民としては身近な学校になっているように思う。 	A
生徒指導	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方は根気よく生徒たちに接していただいて、申し訳ない気持ちと感謝の気持ちでいっぱいである。 ・学年が上がるごとに喫煙が減少しており、先生方の努力の現れだと思う。ただし、職員の自己評価は低いのでさらに向上できると思う。 ・長年の実績がある部分で評価できる。生徒指導と生徒相談の融合があれば、なお良い。 ・生徒の意見を吸収した指導をお願いしたい。 	B
進路指導	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の基本的な常識のようなものを伝える機会があってもよいのでは。(たとえば、冠婚葬祭についてなど) ・面接指導をきっちりしていただいている。 ・希望を持って社会に出ていけるような丁寧な指導をお願いしたい。 	A
教職員の資質向上	<ul style="list-style-type: none"> ・新任の先生の指導力向上に期待したい。 ・各教員の個性を活かした指導ができればと思う。 ・先生同士の連携が必要。 	B
危機管理体制の整備	<ul style="list-style-type: none"> ・本当の危機の時にマニュアルが活かせるようにするには、もう少し時間がかかると思う。 ・常に社会の中での高校として刷新を図っているように感じる。 ・生徒の防災意識をもっと高めていただきたい。 	B
P T C A 活動	<ul style="list-style-type: none"> ・地道な活動が成果に結びついているのだろう。 ・まだまだ何かできそうな気がする。 ・多くの保護者が参加できる催しなどを行って、P T A活動に関心を持ってもらうことも大切である。 	A
学力向上の取り組み	<ul style="list-style-type: none"> ・夏休みの課題だけでなく、冬休みや春休みも課題が必要。 ・個々の生徒の能力を伸ばす試みができればよい。 ・宿題はあったほうが良い。「100マス計算」とは言わないが、「10マス計算」でも、したほうが数か月後には結果が出ると思う。 ・基礎学力を高めるため、家庭学習の指導も必要ではないか。 	B
交通安全教育、防災教育、環境教育などの課題教育	<ul style="list-style-type: none"> ・安心や安全への対応は充実しているのではないか。 ・自転車の安全指導をしていただいているのを初めて知った。 ・免許更新時に見る事故等のビデオを生徒たちにも見てもらい自転車やバイクの安全運転を心がけてほしい。 	A